

# 「エコなまち」 豊橋の未来を 語るう!

特集

—市長と若者の懇談会—

問合先

環境政策課 (☎ 51・2419)

広報広聴課 (☎ 51・2165)



昨年は「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」が名古屋で開催されたこともあり、「環境」に対する市民意識はますます高まっています。豊橋市は独自の施策に基づき環境問題に取り組んでいるところですが、昨年11月15日(月)、豊橋市の未来を担う若者と佐原市長が、「環境」をテーマに語り合う懇談会を開催しました。この1年、取り組むべき大きなテーマのひとつである環境について、若い方たちがどんな考えを持っているのか、自分たちでどんなことをやろうとしているのか、そんな声を直接聞いてみたい」という佐原市長の想いで実現した、この懇談会のようすを紹介します。

## 懇談会で語り合った方々です

※ 50音順。赤字は本文中の略称

長内麻記さん (豊橋技術科学大学) **長内**

後藤亜由美さん (豊橋創造大学) **後藤**

鈴木健太さん (愛知大学) **鈴木**

孫健さん (豊橋技術科学大学。中国出身) **孫**

田中ギレルメさん (静岡大学。ブラジル出身) **田中**

陳淑胤さん (愛知大学。台湾出身) **陳**

二川由美さん (主婦) **二川**

佐原光一 豊橋市長 **市長**

伊庭雅裕 環境部長 **部長**



### マイバッグの普及が必要

後藤亜由美さん

スーパーでアルバイトをしていて、よく「レジ袋は有料？」と聞かれます。調べてみたら、他の市ではレジ袋の有料化(※4)でマイバッグの持参が浸透しているのですね。レジ袋の製造や処分の際に排出される二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を削減するために、豊橋市でもマイバッグの持参率向上が必要ではないかと思えます。



### ごみは、ごみではない

長内麻記さん

大学で廃棄物関係の研究に携わり、捨てたら終わりだと思っていたごみが、再利用のために、業者の方によって大切に処理されていると知りました。そうした方々の努力でごみが有効利用されていること、「ごみは、ごみではない」ということを、小さい頃から教育していく必要があると思えます。



参加者の積極的な発言に、市長も熱心に答えました

## エコライフ

### コストや利便性、色々な要素がある。

市長 今日では環境をテーマに、若いみなさんの考えをお聞きしたいと思います。

#### — エコな交通手段、公共交通(※1) —

孫 私は自転車通学ですが、技科大の周りの坂道は大変です。できれば電車やバスを使いたいのですが、バスがもっと安くて本数が多ければいいなと思います。

市長 みんなが乗ってくれないと、本数は増えないですね…

長内 学生にはバス代の負担がつらいです。それに最終のバスも早いので、需要と供給のバランスですね。

部長 「卵が先か鶏が先か」だね。

市長 私は高山町ですが、バスは1日5本しかありません。家の近くに街灯も少ないので、夜に帰るような場合は、危ないのでうしても車になってしまいます。

鈴木 コストとか利便性とか、いろいろ要素で利用が決まってくるということ

ですね。

市長 自転車はどう？電動アシスト自転車(※2)とか。

孫 電動アシスト自転車なら、技科大の坂も楽勝です。

部長 電動アシスト自転車なら、市の補助が1万5千円ありますね。

田中 ただ、自転車は便利ですが、危険なときがありますね。

市長 自転車も走りやすくないと乗ってくれないし、バスも乗りやすくないと乗ってくれない。そういうことだね。運賃のことも含めて、行政が出来ることを考えないといけないね。

#### — 校庭・園庭の芝生化(※3) —

陳 豊橋市は緑は多いけれど、家庭の庭に花が少ないですね。

二川 我が家は野菜を植えています。これだけ景気が悪いと、花は贅沢ですね。質実剛健ですね。

市長 今年みたいに野菜が高いと、家庭菜園はいいですね。

二川 校庭・園庭の芝生化はどうですか？

市長 前芝小学校と津田保育園で始めました。民間保育園も補助でやっているところがあつ、もっと前からや

つての幼稚園もあります。豊橋市は赤土が多いので、芝生化には向かない所なんですがね。

二川 鳥取方式だと、除草剤もいらな

いですよね。

### エコな人が住むまちは、エコなまち

鈴木健太さん

エコな技術や制度があるだけでなく、住む人たちがエコについて考えているのが本当のエコなまち。エコな人を育むポイントは学校教育にあると思います。行政・企業が参加して、小・中学校で環境に関する授業を定期的に行い、将来の豊橋を考える人材を育成することを提案します。



左上：市役所西館の屋上緑化  
右上：公用電動アシスト自転車に乗る佐原市長  
左下：幸小学校の屋上に設置された太陽光発電パネル  
右下：公共交通・路面電車の「ほつトラム」



**環境に興味を持てる仕組み作りを  
田中ギレールメさん**

市のホームページで「エコ通勤(※5)」の取り組みを知りました。これを市民にも広げて、駐輪場の整備や自転車の貸し出しなどを行うしたいと思います。環境対策は一人ひとりが意識することが大切。子どもからお年寄りまで、そして外国籍の人も環境に興味を持てる仕組みが必要ですね。



**エコな交通手段、安全にも配慮を  
孫健さん**

半年ほど前から豊橋市に住んでいますが、豊橋市の環境はすごくいいと感じています。自転車や徒歩などのエコな交通手段への切り替えを進めるのはいいことだと思っており、自分も自転車で通学しています。ただ自転車専用道が少ないなど、安全性の面からの課題もあると思います。



鋭い意見に、市長もタジタジ...

こちらでは無料でした。料で「ラックキーだな」と思いました。**部長** もらったレジ袋の使い道は？  
**長内** ごみ袋として使っています。

**長内** 私の出身地、函館市では有料でした。  
**後藤** 私はスーパーでバイトしているんですが、豊橋市はレジ袋が無料なので、マイバッグの持参率を上げることが必要だと思います。

**ごみ減量  
豊橋方式を知ってほしい。**

**市町村ごとに違うごみの分別**

**市長** 津田保育園は、鳥取方式です。ただ、虫が発生したり、子どもが転ばないようにきちんと整備したりしないと、いけないので大変なんです。また、PTAや地元の方の協力が不可欠なので、地元が合意してくれるところにしか、芝生化はできないんです。

**二川** 学校と地元の間で交流があって、一体となってできればいいですね。  
**市長** 芝生で育った子は足が速いとか、色々な遊びを考えると、いった効果があるので、積極的に取り組みたいですね。

**二川** マイバッグは使うけれど、レジ袋の利便性も捨て切れないですね。

**孫** レジ袋をもらわないと値引きとか、スタンプがたまる店もありますね。

**部長** 豊橋市はレジ袋をごみ袋として使えるところが、周りの市町村と違います。1度に出すごみの量が少ない学生さんには、レジ袋が丁度いい。でも無駄なものもわざわざマイバッグで、という運動も進めています。

**市長** レジ袋有料化ということも含めて、検討が必要なことだね。

**二川** 豊橋市は、豊田市のように菓子箱とかの紙をリサイクルしないんですか？

**市長** 豊橋市でもしていますよ。地元の資源回収や、市内3箇所のリサイクルステーションなどで集めています。

**陳** 日本で最初に住んだ東海市では、ごみは5分別でした。

**孫** 私も長浜市に住んでいましたが、ピニール袋はもやすごみでした。豊橋市では違いますよね。

**市長** 焼却炉が違ったり、リサイクルのルートが違ったり、それぞれ状況が違うからね。それからリサイクルに対する考え方の差かな。市町村によって分別の仕方が違うので、豊橋方式を知ってもらふ必要がありますね。

**孫** 中国ではごみを分別することをあまりりしません。なので、日本に来て、

中国ではごみを分別することをあまりりしません。なので、日本に来て、

**解説**

**※1 公共交通とエコ**

電車・バスなどの公共交通は、利用者1人当たりのCO<sub>2</sub>排出量が自家用車などより少ないエコな乗り物です。

**※2 電動アシスト自転車**

モーターで漕ぐ力を補助してくれる自転車。自動車の代わりに使用すれば、CO<sub>2</sub>削減ができます。

**※3 校庭・園庭の芝生化、鳥取方式**

校庭・園庭に芝生を植え緑化すること。鳥取方式は、成長が早く丈夫な芝のポット苗を手植えする方式。関係者が協力して植え付けなどをすることで安価に行えます。



左上：こじか保育園での環境訪問指導のようす  
右上：ふれあいコープあ・ん・ず内のリサイクルステーション  
左下：園庭が芝生化された津田保育園の子どもたち  
右下：豊橋市が導入した電気自動車



### 校庭・園庭の芝生化を

二川由美さん

3児の母です。以前テレビで、鳥取方式による校庭芝生化の例というものを見ました。転んでも痛くないから、校庭で遊ぶ子どもが増え、体力がついたそうです。地面の温度上昇を抑える効果もあるというところがエコですね。豊橋市でも校庭・園庭の芝生化を、どんどん取り入れて欲しいです。



### 自然をもっと身近に

陳淑帆さん

4年前に日本に来たときは東海市に住んでいました。その後、自然が多く環境が良いと思い豊橋市に来ました。ただ、豊橋市では東海市ほど、道路の歩道や中央分離帯に花や木が見られない気がします。市民と自然との距離を近くし、自然に触れられる機会をもっと増やせるといいですね。

## 環境教育 小さい頃の教育が 大事だと思う。

### — エコを習慣にする

鈴木

エコな人を育むには、学校教育がポイントだと思っんです。たとえば、日本は家の上がるときに靴を脱ぎます。これって習慣ですよ。環境に対する考え方も、幼い頃から教育して、習慣として定着させることが大切だと思います。

長内

ごみの分別も、小さい頃からやっていたら、何の苦もなくごみを分別できますよね。エコ活動への参加も同

部長

ごみを分別するときに、きっちり分別するのが難しいです。各地域へ、ごみの分け方の説明に行ったりしてます。

田中

市役所からは、広報紙などでごみや環境についての情報提供がありますが、分かりづらい面もありますね。

陳

ごみの分け方を、実際に分けて説明してもらえると分かりやすい。

市長

保育園などで、実際にごみを分ける教室をやったり、外国籍の方に、外国語のごみガイドブックを転入時に渡したりはしてるんですけどね。

鈴木

そういった情報を市が準備しているんだから、それを見て、分別を守るのは個人の責任だと思います。

市長

それが理想ではありませんね。

市長

じことだと思えます。やはり、小さい頃の教育が大事だと思います。

部長

僕らが小さい頃は、そんなことは考えてなかったですね。プラスチックも、もやすごみも同じごみ箱に捨てるものでした。10年ほど前までは、他の都市でもそんな所があったね。

市長

豊橋市では、環境に関する講座を学校などで開催しています。頭で考えて・・・じゃなくて、ずっと動けるような習慣づくりが理想ですね。

市長

バスや電車もそうだね。高校では自転車やバスで通ってたのに、大人になるとバイクになり、次は車になりと、結局、公共交通を使わなくなる・・・電車だと本も読めるし、家族なら、お父さんは子どもの目を見て話せる。マナーも教えられるしね。

鈴木

そういうことがつながって、エコになつていくのだと思います。

市長

みなさんのご意見の共通点は、頭で考えずに素直にやるのが大切だということです。



2時間超の懇談会でも、話し足りないようです？

いうこと。それから教育。教えるのではなく、自然に覚えていくことが大切だということです。本日はありがとうございました。

### ※4 レジ袋の有料化

CO<sub>2</sub>・ごみ削減のための、レジ袋の利用抑制策。多くは、市町村と各店舗が協定を結び、一斉に行います。

### ※5 エコ通勤

自家用車などによる通勤から、徒歩や自転車、公共交通のような環境負荷の小さい通勤手段に変えること。豊橋市は昨年4月から実施。

## 懇談会を終えて— 次はあなたと語りたい！

人間は楽なこと、便利なことへ流れてしまうので、どうしてもエコと逆行しがちですよ。エコのために未来へ向けてどんな暮らし方をしているのか、若い人たちの考え方を伺えたのではないかと思います。エコについては、みんなで「やって良かった」という感動が味わえるプロジェクトというか仕掛けづくりが、ひとつのキーワードになると思っています。

これからも、今回のような懇談の場を持って、色々な色々と語り合っていきたいですね。

